

# TAIKO BANK

## MINI DISCLOSURE



2025年度 中間ミニディスクロージャー誌 兼  
第124期 営業の中間ご報告

 大光銀行

## ごあいさつ

皆さまには、日頃より大光銀行グループをお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。このたび、2025年度中間期のミニディスクロージャー誌(営業の中間ご報告)を作成いたしましたので、ご案内申し上げます。ご高覧のうえ、当行に対する理解を一層深めていただければ幸いに存じます。

さて、地域金融機関を取り巻く経営環境をみると、「金利のある世界」への移行が進むなかで、国内外の経済・金融市場を巡る不確実性の高まりや経済社会の構造的な変化に直面しております。そして、これら国内外の経済・金融市場は、グローバルに相互連関しながら、刻々と変化しております。

こうした状況のなか、地域金融機関は、地域にとって重要な社会インフラとして、地域企業の価値向上等を通じて地域経済の回復・成長を支える役割を期待されております。

このような環境認識のもと、当行は、長期戦略方針に基づく第13次中期経営計画「Value Up～ワクワクする未来へ～」を銳意、推進しております。誰にも負けない高い熱量でお客さまに親身に寄り添う「大光らしさ」に磨きをかけ、本計画に掲げる施策を着実に実践することで、地域から信頼され、地域とともに成長し、地域の未来を創造する銀行、また、働く全ての人が互いに高め合い、いきいき・はつらつと輝いている銀行を築き上げてまいります。その過程においては、SBIグループとの資本業務提携を通じてオープン・イノベーションをさらに加速させ、地域企業の生産性向上と地域のお客さまの資産形成をサポートすることにより、地域社会・経済の活性化を力強く支えてまいります。

併せて、お客さまから信頼いただき、安心してご利用いただくため、コンプライアンスの徹底やリスク管理の高度化に引き続き取り組んでまいります。

当行は、こうした取組みにより、地域に根差した金融機関としての社会的責任と公共的使命を果たしてまいります。

皆さまにおかれましては、引き続き倍旧のご支援、ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2025年12月

株式会社 大光銀行

取締役頭取

川 合 昌一

## Contents

ごあいさつ	1	有価証券の評価損益	5	■持続可能な社会の実現に向けて
■大光銀行のプロフィール／経営戦略		格付	5	サステナビリティへの取組み
第13次中期経営計画	2	■トピックス		9
■2025年度中間決算の概況		最近のニュース	6	■2025年度中間決算の状況
預金・貸出金・預り資産	3	■地域社会・経済の活性化に向けた取組み		11
損益	4	事業者の皆さまへ	7	■大光銀行グループ・株主の状況／役員のご案内
金融再生法開示債権及びリスク管理債権	5	個人の皆さまへ	8	■株主還元方針・株式の状況・ご案内
自己資本比率	5			14
				■店舗一覧
				15
				●本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切捨てのうえ表示しております。
				●預金には譲渡性預金を含めております。



## プロフィール

(2025年9月30日現在)

本店所在地	新潟県長岡市大手通一丁目5番地6
創立	1942 (昭和17) 年3月
総資産	1兆7,030億円
預金	1兆4,951億円
貸出金	1兆1,645億円
資本金	100億円
従業員数	909人 (うち出向者17人)
店舗数	71店舗 新潟県内62 新潟県外8 インターネット支店1

## たいこうの「地域密着宣言」

私たちは、お客さまの良き相談相手として、

- ・お客さまを一番理解する銀行を目指します
- ・「お客さま目線」で、全力で考えます
- ・お客さまの未来のために、新鮮な気付きをお届けします
- ・お客さまからのご相談に素早くお応えします
- ・お客さま一人ひとりに、いつも笑顔で心を込めて接します

## 第13次中期経営計画 (2024年4月～2027年3月)

- 当行では、2024年4月より3ヶ年の第13次中期経営計画「Value Up～ワクワクする未来へ～」を推進しております。
- 本計画に掲げる施策を着実に実践することで、地域から信頼され、地域とともに成長し、地域の未来を創造する銀行、また、働く全ての人が互いに高め合い、いきいき・はつらつと輝いている銀行を築き上げてまいります。

第13次中期経営計画 [2024年4月 ▶ 2027年3月]

## Value Up～ワクワクする未来へ～

## 【戦略①】

お客さまへの提供価値の向上

## 【戦略②】

業務改革

## 【戦略③】

人的資本の価値向上

## 【戦略④】

サステナビリティ経営の実践

## 【戦略⑤】

株主価値の向上

基本戦略

【カテゴリ】  
財務指標  
(連結ベース)

【目標項目】

【スタート値】  
(2023年度)

ROE	2.31%	3.28%	4.0%以上
当期純利益	17.1億円	24.9億円	30億円以上
OHR (コア業務粗利益ベース)	69.9%	68.1%	70%以下
自己資本比率	8.22%	8.60%	8%以上
【スタート値】 (2024年度)	【1年目実績】 (2024年度)	【最終年度目標】 (2026年度)	
地域活性化指標	69.6%	— (※)	80%以上
人の資本指標	105人分	109人分	127人分
サステナブル指標 (環境目標)	61点	60点	68点以上
	17.3%	16.7%	22%以上
	68.4pt	72.1pt	75pt以上
CO <sub>2</sub> 排出量 (Scope1・2) の削減	(2013年度比) ▲33%	(2013年度比) ▲42%	(2013年度比) ▲37%
サステナブルファイナンス実行額	264億円	494億円	(3年間累計) 1,125億円

計数目標

非財務指標

企業価値の向上

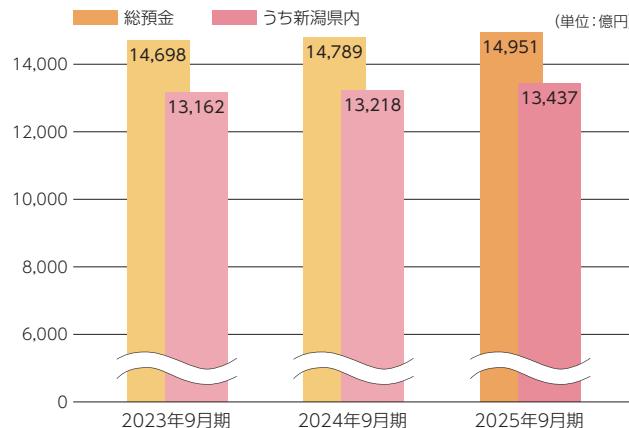
=

株主価値の向上

(※) お客さまの「なりたい姿」への貢献度は、3年毎に実施している法人取引先へのアンケートに基づき算定しており、2024年度は未算定

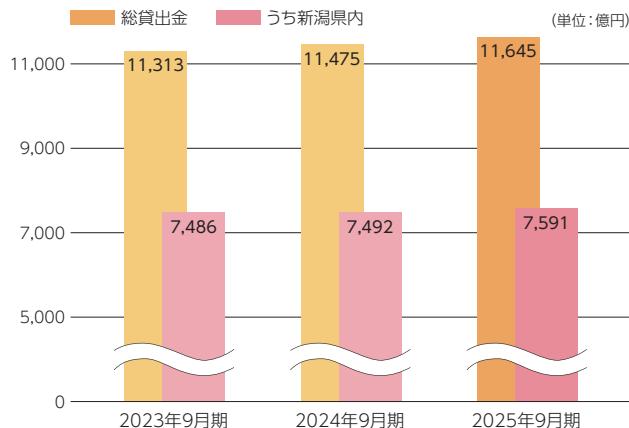
## 預金・貸出金・預り資産

## ● 預金残高



預金等残高(含む譲渡性預金)は、法人預金が増加したことなどにより、前年同期比162億円増加の1兆4,951億円となりました。新潟県内預金等残高は1兆3,437億円、県内預金比率は89%です。

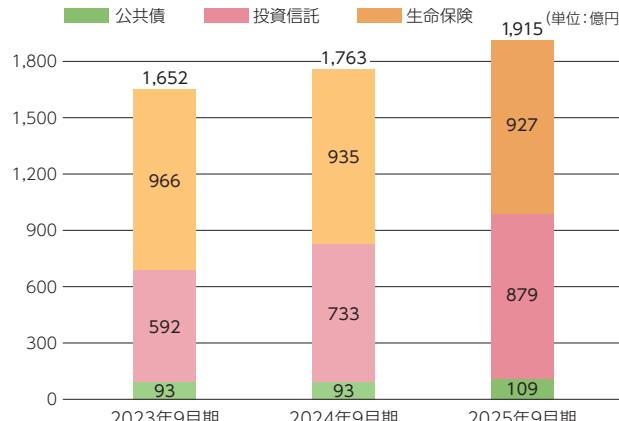
## ● 貸出金残高



貸出金残高は、中小企業向け貸出および個人向け貸出が増加したことなどにより、前年同期比170億円増加の1兆1,645億円となりました。

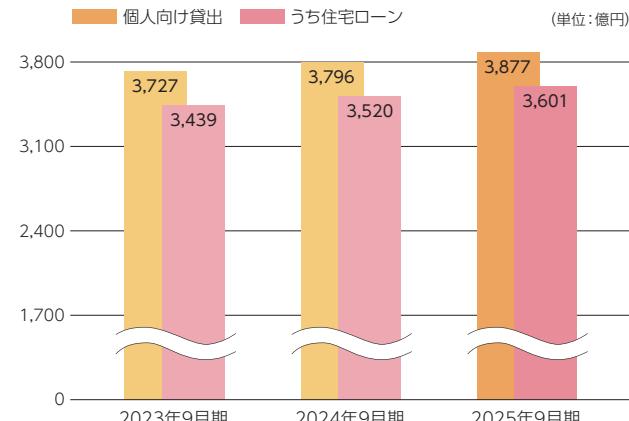
新潟県内貸出金残高は7,591億円、県内貸出金比率は65%です。

## ● 預り資産残高



預り資産残高は、マネーアドバイザーを中心に、新NISA制度の活用など、お客様の資産運用ニーズに積極的にお応えし、投資信託が増加したことなどにより、前年同期比152億円増加の1,915億円となりました。

## ● 個人向け貸出残高・住宅ローン残高



個人向け貸出残高は、住宅ローンを中心に前年同期比81億円増加し、3,877億円となりました。

## 損益

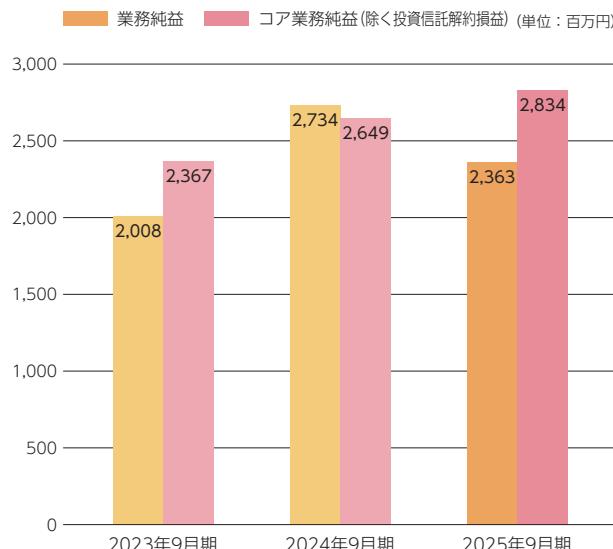
(単位：百万円)

	2025年9月期	2024年9月期	増 減
業務粗利益	8,729	8,520	209
(資金利益)	(8,649)	(7,905)	(744)
(役務取引等利益)	(642)	(711)	(△ 69)
(国債等債券関係損益)	(△ 574)	(△ 111)	(△ 463)
経費	6,304	5,973	331
一般貸倒引当金繰入額	61	△ 187	248
業務純益	2,363	2,734	△ 371
(コア業務純益)	(3,000)	(2,658)	(342)
(コア業務純益 (除く投資信託解約損益))	(2,834)	(2,649)	(185)
不良債権処理額	296	404	△ 108
株式等関係損益	230	17	213
経常利益	2,355	2,620	△ 265
中間純利益	1,500	1,790	△ 290

$$\text{業務純益} = \boxed{\text{業務粗利益}} - \boxed{\text{経費}} - \boxed{\text{一般貸倒引当金繰入額}}$$

$$\text{コア業務純益} = \boxed{\text{業務純益}} + \boxed{-\text{一般貸倒引当金繰入額}} - \boxed{-\text{国債等債券関係損益}}$$

### ● 業務純益・コア業務純益 (除く投資信託解約損益)



### 〈前年同期との比較〉

#### ● コア業務純益 (除く投資信託解約損益)

資金利益が増加したことなどにより、前年同期比で1億85百万円の増益となりました。

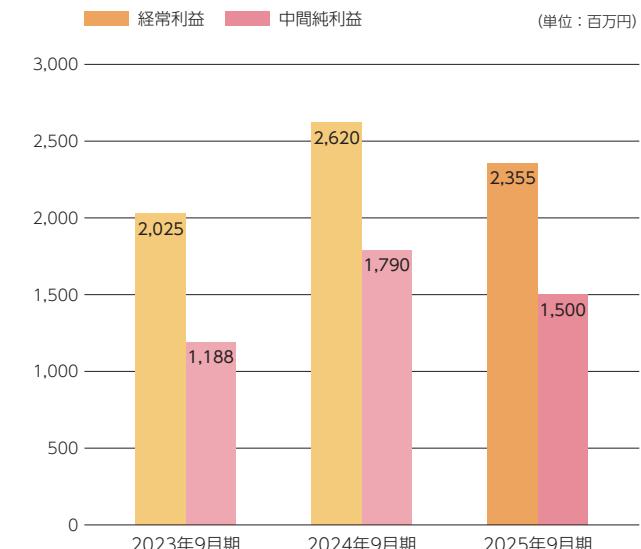
#### ● 経常利益

コア業務純益 (除く投資信託解約損益) は増加したものの、実質与信関係費用の増加や有価証券関係損益の減少などにより、前年同期比で2億65百万円の減益となりました。

#### ● 中間純利益

経常利益の減益などにより、前年同期比で2億90百万円の減益となりました。

### ● 経常利益・中間純利益



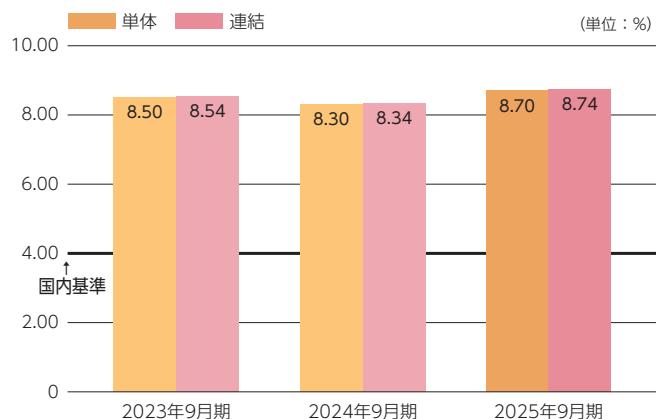
## 【金融再生法開示債権及びリスク管理債権】

- 金融再生法に基づく開示債権額は、前年同期比4億円増加の273億円で、総与信額に占める割合は2.31%となりました。



## 【自己資本比率】

- 自己資本比率は、単体が8.70%、連結が8.74%といずれも規制値の4%を大きく上回る水準であり、引き続き高い健全性を維持しております。



## 【有価証券の評価損益】

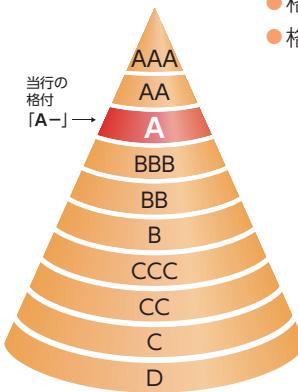
	2025年9月期	2024年9月期	増減
満期保有目的	△ 588	△ 269	△ 319
その他有価証券	△2,721	△3,609	888
株式	9,792	6,856	2,936
債券	△8,393	△3,066	△5,327
その他	△4,120	△7,399	3,279
合計	△3,309	△3,879	570

- 有価証券全体の評価損益は△33億9百万円となりました。

## 【格付】

株式会社日本格付研究所(JCR)より格付を取得しています。

- 格付:「A-」(シングルAマイナス)
- 格付の種類:長期発行体格付



※長期発行体格付とは、債務者(発行体)の債務全体を捉えて、その債務履行能力を評価したものといいます。

※AAからBまでの格付記号には同一等級内での相対的位置を示すものとして「+」もしくは「-」の符号による区分があります。

(2025年9月30日現在)

## 【最近のニュース】

## 「新津支店・新津西支店」の新築移転

(2025年5月19日)

2025年5月19日に新津支店・新津西支店を新築移転しました。新店舗は新津駅西口に近接した立地であり、来店されるお客さまの利便性向上を図るため、十分な駐車場を確保しております。また、「日常に溶け込み、人や地域の思いをつなぐ」をコンセプトに、地域に溶け込むようなデザインとし、ZEB Readyの認証を受けるなど、地域や環境に配慮した「地域の皆さまから信頼され、親しまれる店舗」を目指してまいります。



## 「たいこうサステナビリティ定期預金キャンペーン」を通じた寄付の実施

2025年6月、「たいこうサステナビリティ定期預金キャンペーン」(2025年1月27日～5月30日の取扱い)を通じて、お客さまからお預入れいただいた定期預金の0.02%相当額である約153万円を日本赤十字社新潟県支部および新潟県に寄付しました。寄付金は、日本赤十字社新潟県支部による「全国の災害復興支援」、新潟県による「環境保全」、「子育て支援」にご活用いただけます。



## 「にいがたサステナブル地域創生投資事業有限責任組合」への出資契約締結

(2025年7月31日)

「にいがたサステナブル地域創生投資事業有限責任組合」は、新潟県の課題解決と地域活性化に不可欠な「観光」「脱炭素・エネルギー」「健康・医療」「インフラ」「農業」分野などへの投資を通じて、新潟県の持続可能な経済成長と地域の面的活性化を支援するファンドです。本ファンドへの出資を通じて、地域の課題解決や活性化支援に取り組み、地域社会の発展に貢献してまいります。

## 地域密着型福利厚生サービス

(2025年5月16日)

株式会社Leafaが提供する「なじらね福利厚生」は、導入企業の従業員が専用アプリを通じて全国の提携店舗で割引サービスを利用できるほか、2か月に一度、商品やサービスの購入に利用できるギフトが付与される福利厚生サービスです。地域の事業者が提携店舗として登録することにより、新たな集客チャネルとして活用することも可能であり、導入企業や提携店舗が増えることで地域経済に循環をもたらす仕組みとなっています。当行は本サービスの拡大を通じて地域の活性化に貢献してまいります。



## 特殊詐欺等撲滅に向けた新潟県警察との連携・協力に関する協定の締結および「情報共有型連携」の運用開始について

(2025年8月7日)

当行を含む新潟県内金融機関と新潟県警察では、これまで、特殊詐欺等の発生および被害の拡大防止に向けた取組みを連携して進めておりますが、近年、特殊詐欺等の手口が一層複雑かつ巧妙化し、被害が拡大しております。本取組みは、こうした被害から県民を守ることを目的に、県内金融機関と新潟県警察との連携をより一層強化する取組みです。当行は、新潟県内における特殊詐欺等の発生および不正な口座利用を防止し、犯罪行為から地域のみなさまの大切な財産を守るよう努めてまいります。



## 事業者の皆さまへ

中小事業者の皆さまの事業発展に必要な資金の安定供給に努めるとともに、経営課題の解決に向け迅速・的確にサポートするため、融資商品・サービスの充実に力を入れております。

### ● 主な商品・サービス

#### 創業・新事業を目指す方

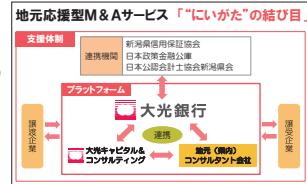
新たに事業を開始された事業者さまやこれから事業を開始する計画をお持ちの方などを対象とした商品

- ・たいこう創業支援ローン「勇進」
- ・たいこう創業支援ローン「ドリームエール」
- 地域に潜在するアイディアを実現する取組み
- ・たいこう創業塾
- ・たいこうニュービジネスアワード



#### 事業承継に課題をお持ちの方

- ・たいこう次世代経営塾
- ・事業承継支援サービス<sup>(※)</sup>
- ・M&A関連支援サービス<sup>(※)</sup>
- ・自社株評価サービス
- ・地元応援型M&Aサービス  
「“にいがた”の結び目」



#### 本業の更なる拡大を目指す方

- ・販路拡大等を支援する「ビジネスマッチング・サービス」
- ・人材紹介業務
- ・脱炭素化支援
- ・技術・知的財産評価支援サービス
- ・補助金・助成金申請支援
- ・上場支援<sup>(※)</sup>
- ・海外進出支援
- ・プロモーション支援
- ・デジタル化・DX支援
- ・福利厚生サービス



ほかにも多数のサービスを取り揃えております。

(※) 大光キャピタル&コンサルティング（株）が提供するサービス

#### 経営改善計画策定支援サービス<sup>(※)</sup>

経営改善計画の策定支援に加え、計画策定後のモニタリング等、経営改善に向けた取組みをトータルで支援するサービス

#### 大光SBI地域活性化ファンド<sup>(※)</sup>

ファンドの運営を通じて、新規事業や事業の成長・発展、事業承継などに取り組むお客さまに対し、資本性資金の供給や伴走型の経営支援を行うサービス

#### たいこうSDGsサポートサービス

お客さまのSDGsへの取組状況の把握と評価を行い、SDGs宣言書の策定を支援するとともに、その達成に向けたソリューションを提供するサービス

#### Taiko Big Advance

- ・お取引先の経営課題をトータルでサポートするWebサービス
- ・約2,000社を超える大手企業やプラットフォーム参加金融機関会員同士のビジネスマッチング、情報提供・福利厚生サービスを通じ、中小企業のさまざまな経営課題をトータルにサポートすることで、新潟から新たな技術や未来の新事業創出を支援します。



このほかにも、事業者の皆さまに向けた各種商品をご用意しております。くわしくは窓口またはお客さま担当係におたずねください。

## 【個人の皆さんへ

スマートフォンを活用した各種商品・サービスなど、多様化するニーズに対応し、お客さまのお役に立てるさまざまな商品を取り揃えております。

### 大光Visaデビットカード

大光Visaデビットカードは、国内外のVisa加盟店やネットショッピングで24時間365日、現金感覚で利用できるカードです。デビットカードはクレジットカードとは違い、利用したらすぐに預金口座から引き落とされるので使いすぎの心配はありません。現金の代わりにこのカードを使うことで、ATMで現金を引き出す手間や手数料が節約でき、ご利用額に応じたキャッシュバックもあるお得で便利なカードです。



### 「大光銀行アプリ」（2026年3月リプレイス予定）

長らくご愛顧いただきおりました「大光銀行アプリ」は、2026年3月より「大光銀行アプリ～Myらっこ～」としてリプレイスすることを予定しております。「大光銀行アプリ～Myらっこ～」では、各種ご預金、ご融資の残高・取引明細の確認ができるほか、住所変更・電話番号変更のお届けや投資信託口座開設などの各種申込機能をスマートフォンで24時間365日ご利用いただけます。今後も順次機能を追加し、お客さまの利便性向上を図ってまいります。



「大光銀行アプリ～Myらっこ～」の  
アイコンイメージ

### 大光銀行SBIマネープラザ

大光銀行SBIマネープラザは、当行と株式会社SBI証券の子会社であるSBIマネープラザ株式会社による共同店舗です。お客さまの大切な資産に関して、多様化・高度化するニーズにワンストップで対応し、株式会社SBI証券の豊富な商品ラインアップをご提案いたします。



### たいこう住宅ローン

たいこう住宅ローンは、最長50年の長期返済に対応し、ライフプランに合わせて無理のない返済計画を立てることが可能です。さらにWebでいつでも事前審査をお申込みいただけますので、来店不要で気軽にお手続きをスタートできます。お客さまの「もしも」に備える団体信用生命保険も、多様なプランから選択可能であり、お客さまのニーズに合わせて、最適なプランをご提案いたします。



当行で年金をお受け取りいただいている方や投資信託を購入いただいた方、退職金をお受け取りの方に金利を上乗せする定期預金商品のほか、当行のキャラクター「なじらっこ」をデザインに採用したお子さま専用の預金通帳など、お客さまのニーズに合った各種商品をご用意しております。

## サステナビリティへの取組み

# たいこうサステナビリティ基本方針

当行グループは、持続可能な社会の実現に向け、経営理念に基づく企業活動を通じて、地域社会の抱える課題や気候変動等の環境問題など、地域社会を取り巻くさまざまな課題の解決に向けた活動に取り組み、地域の活性化と当行グループの中長期的な企業価値の向上の両立を目指す持続的経営を行ってまいります。

## ESG課題・SDGsに対する当行の主な取組み

### たいこうSDGs宣言

当行グループは、サステナビリティ基本方針に基づき、地域社会を取り巻くさまざまな課題の解決に向けた活動に取り組み、国連において採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献してまいります。

#### ＜環境＞ [E]

事業活動を通じて環境保全の取組みを積極的かつ継続的に展開することで、低炭素・循環型社会の実現に貢献します。



#### ＜地域経済・社会＞ [S]

お客様に深く入り込み、課題解決をサポートすることで、地域経済の活性化と持続可能な社会の実現に貢献します。



#### ＜ダイバーシティ＞ [S]

ワークライフバランスの実現や人材育成機会の充実などにより、多様な人材が誇りと高いモチベーションを持って働く職場環境の構築に取り組みます。



#### ＜ガバナンス＞ [G]

コーポレート・ガバナンスの充実により、健全で透明性の高い経営体制の確立に努めます。

●：商品・サービスを通じた取組み ◆：当行自身の取組み

### Environment (環境)

- サステナブルファイナンスの推進
- 脱炭素化に向けたソリューションの提供
- 環境融資「エコライナー」
- 環境対策支援私募債
- 住宅ローン…環境対策設備住宅の場合、金利を引下げいたします。
- マイカーローン…エコカーや軽自動車の場合、金利を引下げいたします。
- 長岡市「J-クレジット創出プロジェクト」への参加
- 新潟県カーボン・オフセット制度のコーディネーターとして取引先と森林業者をマッチング
- 「環境・人にやさしい通帳」…森林管理認証林で生産された木材を使用
- 無通帳口座・デジタル通帳
- ◆ CO<sub>2</sub>排出量削減目標の設定
- ◆ 環境に配慮した店舗新築
- ◆ プラスチックごみの削減
- ◆ 電気自動車の導入
- ◆ エネルギー使用量削減への取組み（省エネルギー・資源の再利用）

### Social (社会)

- たいこう「SDGs私募債」
- 空き家活用促進スキーム「アキカツローン」
- たいこうSDGsサポートサービス
- ◆ 人的資本の価値向上への取組み（次ページ参照）
- ◆ 社会貢献活動の実施（下図）
- ◆ 1店舗1貢献運動の実施

### Governance (企業統治)

- ◆ 適切な情報開示と透明性の確保…頭取による会社説明動画の配信

## 社会貢献活動

地域社会の持続的な発展のため、地域の文化・スポーツの振興、福祉活動支援や子どもたちの金融知識の向上に積極的に取り組んでおります。

### 長岡交響楽団の定期演奏会「大光ツインスマイルコンサート」



地域の音楽文化振興を目的に、長岡交響楽団の定期演奏会を「大光ツインスマイルコンサート」と銘打って応援しております。

### 新潟県女子駅伝競走大会



長岡市で開催される新潟県女子駅伝競走大会に協賛しております。

### 金融授業



次世代社会を担う子どもたちの金融知識向上を目的に、金融授業を実施しております。

## 気候変動への対応

第13次中期経営計画の基本戦略に掲げる「サステナビリティ経営の実践」に基づき、SDGs（持続可能な開発目標）の達成や、政府が掲げるカーボンニュートラルの実現に向けた取組みをグループ一体で推進しております。

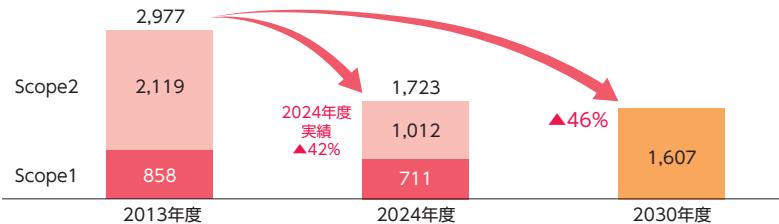
### ● 指標と目標

#### CO<sub>2</sub>排出量 (Scope1・2)

2030年度	
46%削減	(2013年度比)

(単位:t-CO<sub>2</sub>)

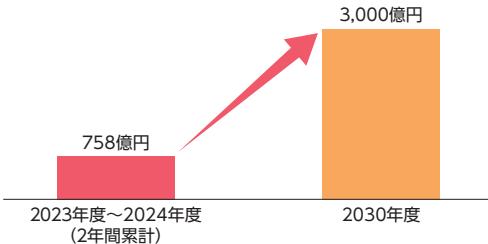
Scope1：当行グループが営業活動等において直接的に排出したCO<sub>2</sub>排出量  
Scope2：当行グループが電気等の使用に伴い間接的に排出したCO<sub>2</sub>排出量



#### サステナブルファイナンス実行額

2023年度～2030年度（8年間）累計
3,000億円以上

※「環境課題や社会課題の解決ならびに持続可能な社会の実現に資する投融資」をサステナブルファイナンスと定義しています。



## 人的資本の価値向上への取組み

働く全ての人が互いに高め合い、いきいき・はつらつと輝いている銀行を目指し、多様な人材の育成と活躍促進、ウェルビーイングの向上などに取り組んでおります。

### ● 多様な人材の育成に向けた取組み

- ✓ 専門人材の発掘・育成に向けた出向候補者の公募
- ✓ 公的資格の取得支援（中小企業診断士、FP）
- ✓ 行内認定資格制度（経営支援アドバイザー）
- ✓ 自己啓発の支援（奨励金、e-ラーニング）
- ✓ 階層別研修・職務別研修の充実
- ✓ リスキリングプログラムの実施 etc.

### ● ウェルビーイングの向上

- ✓ 「ツインパーパス」に基づく活動の実践  
※当行のパーパスと従業員のMYパーパス（価値観等）が重なり合う部分を「ツインパーパス」と定義
- ✓ 人事制度改革によるチャレンジ意欲の醸成
- ✓ 健康経営戦略マップの作成・開示
- ✓ プレゼンティーム改善のためのヘルスケア費用補助制度の導入
- ✓ ワクワク向上委員会によるワクワク感の向上
- ✓ 副業・兼業制度の導入 etc.

### ● ダイバーシティ推進の取組み

- ✓ 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の更新
- ✓ 育休ハンドブックの作成
- ✓ 復職制度
- ✓ シニア行員の活躍推進
- ✓ 障害者雇用の推進 etc.

### ● ワークライフバランスの充実に向けた取組み

- ✓ 「地域総合職」の新設
- ✓ 「ノー残業デー」の導入
- ✓ 育児休業の一部有給化
- ✓ イクボス企業同盟への加盟
- ✓ 介護にかかる勤務制度の拡充
- ✓ 育児復帰者向け夕食宅配サービスの拡充 etc.



## ● 中間貸借対照表

(2025年9月30日現在)

科目	金額
<b>資産の部</b>	
現金預け金	172,593
金銭の信託	2,956
有価証券	332,169
貸出金	1,164,548
外国為替	2,192
その他資産	8,320
その他の資産	8,320
有形固定資産	14,690
無形固定資産	669
前払年金費用	3,572
繰延税金資産	2,412
支払承諾見返	5,311
貸倒引当金	△6,344
<b>資産の部合計</b>	<b>1,703,093</b>

科目	金額
<b>負債の部</b>	
預金	1,460,194
譲渡性預金	34,947
債券貸借取引受入担保金	28,856
借用金	82,700
外国為替	18
その他負債	9,992
未払法人税等	584
リース債務	516
資産除去債務	130
その他の負債	8,761
賞与引当金	448
役員賞与引当金	20
睡眠預金払戻損失引当金	301
偶発損失引当金	189
再評価に係る繰延税金負債	1,389
支払承諾	5,311
<b>負債の部合計</b>	<b>1,624,370</b>
<b>純資産の部</b>	
資本金	10,000
資本剰余金	8,208
資本準備金	8,208
利益剰余金	59,727
利益準備金	1,791
その他利益剰余金	57,936
固定資産圧縮積立金	5
別途積立金	21,000
繰越利益剰余金	36,931
自己株式	△294
<b>株主資本合計</b>	<b>77,642</b>
その他有価証券評価差額金	△1,685
土地再評価差額金	2,567
評価・換算差額等合計	882
新株予約権	198
<b>純資産の部合計</b>	<b>78,722</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,703,093</b>

## ● 中間損益計算書

(2025年4月1日から2025年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	12,699
資金運用収益	10,173
（うち貸出金利息）	7,419
（うち有価証券利息配当金）	2,352
役務取引等収益	1,600
その他業務収益	20
その他経常収益	904
経常費用	10,343
資金調達費用	1,526
（うち預金利息）	1,342
役務取引等費用	957
その他業務費用	583
営業経費	6,315
その他経常費用	960
経常利益	2,355
特別損失	74
税引前中間純利益	2,280
法人税、住民税及び事業税	719
法人税等調整額	60
法人税等合計	779
中間純利益	1,500

● 中間連結貸借対照表

(2025年9月30日現在)

科目	金額
<b>資産の部</b>	
現金預け金	172,593
金銭の信託	2,956
有価証券	332,450
貸出金	1,164,196
外国為替	2,192
その他資産	10,320
有形固定資産	14,691
無形固定資産	675
退職給付に係る資産	5,284
繰延税金資産	1,912
支払承諾見返	5,311
貸倒引当金	△6,471
<b>資産の部合計</b>	<b>1,706,112</b>

科目	金額
<b>負債の部</b>	
預金	1,460,152
譲渡性預金	34,947
債券貸借取引受入担保金	28,856
借用金	82,700
外国為替	18
その他負債	10,780
賞与引当金	454
役員賞与引当金	20
睡眠預金払戻損失引当金	301
偶発損失引当金	189
再評価に係る繰延税金負債	1,389
支払承諾	5,311
<b>負債の部合計</b>	<b>1,625,121</b>
<b>純資産の部</b>	
資本金	10,000
資本剰余金	8,208
利益剰余金	60,246
自己株式	△294
<b>株主資本合計</b>	<b>78,161</b>
その他有価証券評価差額金	△1,685
土地再評価差額金	2,567
退職給付に係る調整累計額	1,195
その他の包括利益累計額合計	2,078
新株予約権	198
非支配株主持分	553
<b>純資産の部合計</b>	<b>80,990</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,706,112</b>

● 中間連結損益計算書

(2025年4月1日から2025年9月30日まで)

科目	金額
経常収益	12,920
資金運用収益	10,160
(うち貸出金利息)	7,426
(うち有価証券利息配当金)	2,332
役務取引等収益	1,779
その他業務収益	70
その他経常収益	911
経常費用	10,527
資金調達費用	1,526
(うち預金利息)	1,342
役務取引等費用	1,043
その他業務費用	583
営業経費	6,396
その他経常費用	978
経常利益	2,393
特別損失	74
固定資産処分損	39
減損損失	34
税金等調整前中間純利益	2,318
法人税、住民税及び事業税	740
法人税等調整額	56
法人税等合計	797
中間純利益	1,521
非支配株主に帰属する中間純利益	12
親会社株主に帰属する中間純利益	1,509

## 大光銀行グループの状況

(2025年9月30日現在)

## ● 連結子会社

会社名	事業の内容	設立年月日	資本金 (百万円)	当行の 議決権比率 (%)	グループ会社の 議決権比率 (%)
たいこうカード 株式会社 長岡市城内町二丁目2-4	クレジット カード業務 信用保証業務	1990年 6月29日	35	47.1	0.0
大光キャピタル& コンサルティング 株式会社 長岡市東坂之上町一丁目2-3	ファンドの 運営・管理業務 M&Aの仲介・ 支援業務 経営コンサル ティング業務	2023年 5月10日	20	100.0	—

## ● 持分法適用関連会社

会社名	事業の内容	設立年月日	資本金 (百万円)	当行の 議決権比率 (%)	グループ会社の 議決権比率 (%)
大光リース株式会社 長岡市城内町二丁目2-4	総合リース 業務	1974年 10月21日	270	5.0	34.5

## 株主の状況 (上位10先)

(2025年9月30日現在)

株主名	住所	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	東京都港区 赤坂一丁目8番1号 赤坂インターシティAIR	329	3.46
大光従業員持株会	新潟県長岡市 大手通一丁目5番地6	312	3.28
SBI地銀ホールディングス株式会社	東京都港区 六本木一丁目6番1号	268	2.81
株式会社第四北越銀行	新潟県新潟市中央区 東堀前通七番町1071番地1	224	2.35
鈴木 高幸	東京都北区	163	1.71
株式会社東和銀行	群馬県前橋市 本町二丁目12番6号	148	1.55
株式会社大東銀行	福島県郡山市 中町19番1号	142	1.49
セコム上信越株式会社	新潟県新潟市中央区 新光町1番地10	126	1.32
株式会社トマト銀行	岡山県岡山市 北区番町二丁目3番4号	118	1.24
株式会社長野銀行	長野県松本市 渚二丁目9番38号	113	1.19
上位10先合計		1,947	20.43

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

2. 持株比率は自己名義株式を除き、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

3. 当行は、自己名義株式を141千株保有しておりますが、上記株主の状況からは除外しております。

## 役員のご案内

(2025年9月30日現在)

## ● 取締役

取締役会長 (代表取締役)	石田 幸雄
取締役頭取 (代表取締役)	川合 昌一
専務取締役	鈴木 裕之
常務取締役	金井 哲男
常務取締役	相場 実
取締役	高橋 義彦
取締役	関口 寛
取締役 (監査等委員)	山口 知康
取締役 (監査等委員)	細貝 巍
取締役 (監査等委員)	坂井 啓二
取締役 (監査等委員)	高橋 正秀
取締役 (監査等委員)	本間 由美子

## ● 執行役員

執行役員	関潤
執行役員	丸山宗一
執行役員	酒井達也
執行役員	長谷川幸夫
執行役員	長澤宏

(注) 取締役の細貝巌、坂井啓二、高橋正秀および本間由美子は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

社外取締役4名につきましては、東京証券取引所に対し独立役員として届け出であります。

## 株主還元方針

銀行の公共的使命を念頭に置き経営基盤強化に向けた内部留保の充実を考慮しつつ、株主に対する配当を基本とした利益還元を通して資本効率の向上を図る。

### ● 配当

1株につき50円の年間配当を下限とし、親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じて弾力的に株主への利益還元に努める。

### ● 自己株式の取得

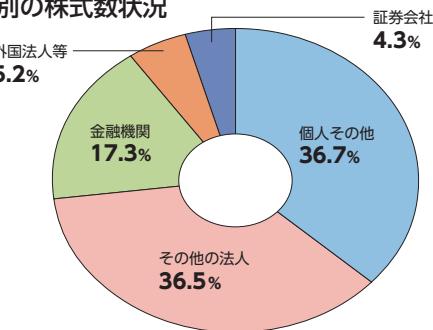
資本の充実と財務面および経営効率とのバランスをみながら、実施の是非を検討していく。

## 株式の状況

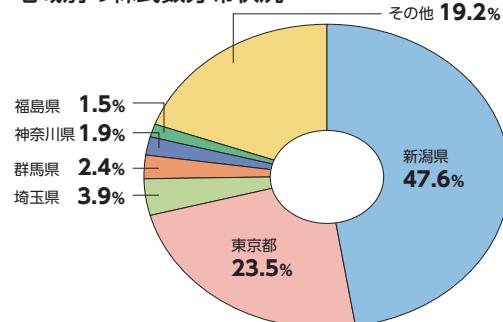
(2025年9月30日現在)

● 発行する株式の総数	20,000 千株
● 発行済株式の総数	9,671 千株
● 株主数	6,121 名

### ● 所有者別の株式数状況



### ● 地域別の株式数分布状況



## 株式のご案内

### ● 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日までの1年といたします。

### ● 配当金

期末配当は3月31日を基準日として、定時株主総会終了後にお支払いいたします。

取締役会の決議により中間配当を行う場合は、9月30日を基準日としてお支払いいたします。

### ● 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

### ● 公告方法

電子公告により行います。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。当行ホームページアドレス <https://www.taikobank.jp/>

### ● 株主名簿管理人 〈事務取扱場所〉

東京都千代田区丸の内一丁目3番3号

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

#### ● 事務連絡先

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)  
(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

### 《各種手続のお申出先》

●未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。

●住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等

証券会社をご利用の株主さまは、お取引の証券会社へお申出ください。

証券会社をご利用でない株主さまは、特別口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社へお申出ください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)  
(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

### 《株主総会資料の電子提供制度(書面請求)についてのお問い合わせ先》

●お取引の証券会社または下記みずほ信託銀行株式会社へお問い合わせください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (フリーダイヤル)  
(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

新潟県

長岡地区		電話	新潟駅前支店 新潟市中央区東大通1丁目7番15号 025-245-1301		
本店営業部	長岡市大手通1丁目5番地6	0258-36-4000	内野支店	新潟市西区内野町1007番地2	025-262-5151
千手支店	長岡市神田町2丁目2番地17	0258-35-1414	平和台支店		
◆神田支店	長岡市神田町2丁目2番地17	0258-35-1414	河渡支店	新潟市東区太平4丁目1番6	025-273-6121
長岡東支店	長岡市四郎丸3丁目5番6号	0258-34-2330	山ノ下支店	新潟市中央区上近江4丁目2番16号	025-284-6171
中沢支店	長岡市四郎丸3丁目5番6号	0258-34-2330	近江支店	新潟市中央区東太平4丁目1番6	025-273-6121
希望が丘支店	長岡市大山2丁目6番地6	0258-27-4721	下越地区		
長岡西支店	長岡市下柳3丁目1番21号	0258-28-0231	新発田支店	新発田市諏訪町2丁目4番22号	0254-22-3741
◆新保支店	長岡市新保1丁目9番6号	0258-24-1919	五泉支店	五泉市駅前1丁目10番13号	0250-43-3944
宮内支店	長岡市宮内3丁目11番6号	0258-35-4611	村上支店	村上市大町1番12号	0254-53-3161
◆与板支店	長岡市与板町与板223番地1	0258-72-3155	水原支店	阿賀野市中央町2丁目6番22号	0250-62-2830
◆関原支店	長岡市上除町西2丁目35番地	0258-46-3171	◆新発田西支店	新発田市西園町1丁目3番4号	0254-26-1241
新潟地区			安田支店	阿賀野市保田1821番地7	0250-68-4233
新潟支店	新潟市中央区古町通7番町1010番地古町ルフル1階	025-223-4121	中条支店	胎内市東本町24番22号	0254-43-5337
新津支店	新潟市秋葉区新津本町1丁目12番8号	0250-22-4121	◆村松支店	五泉市村松甲1754番地	0250-58-6154
新津西支店	新潟市西蒲区巻甲2204番地1	0256-72-3266	◆津川支店	東蒲原郡阿賀町津川13472番地1	0254-92-2460
◆沼垂支店	新潟市中央区沼垂東4丁目8番35号	025-245-2271	中越地区		
◆学校町支店	新潟市中央区学校町2番町568番地20	025-265-3111	三条支店	三条市本町3丁目6番25号	0256-32-1111
大野支店	新潟市西区大野町3256番地	025-377-2701	柏崎支店	柏崎市西本町1丁目3番15号	0257-22-5256
白根支店	新潟市南区白根字十人割2295番地	025-372-2171	見附支店	見附市本町1丁目1番33号	0258-62-1660
◆小針支店	新潟市西区小針上山10番22号	025-231-2281	燕支店	燕市宮町2番23号	0256-63-3195
大形支店	新潟市東区寺山3丁目1番8号	025-271-6621	◆十日町支店	十日町市高田町1丁目239番地1	025-752-3591
新潟駅南支店	新潟市中央区米山3丁目14番38号	025-245-5171	六日町支店	南魚沼市六日町2102番地1	025-772-2570
龜田支店	新潟市江南区龜田本町2丁目1番34号	025-381-1122	加茂支店	加茂市穀町8番38号	0256-52-1212
石山支店	新潟市東区栗山1丁目19番19号	025-277-5511	◆小千谷支店	小千谷市本町2丁目2番25号	0258-83-3551
小針南支店	新潟市西区小針7丁目17番25号	025-230-5511	越後川口支店	小千谷市本町2丁目2番25号	0258-83-3551
寺尾支店	新潟市北区石動1丁目17番地13	025-387-1400	◆小出支店	魚沼市小出島484番地	025-792-1144
豊栄支店	新潟市北区石動1丁目17番地13	025-387-1400	◆東三条支店	三条市一ノ門2丁目1番22号	0256-32-3211
◆小須戸支店	新潟市秋葉区小須戸字町浦3385番地1	0250-38-3211	◆柏崎南支店	柏崎市日吉町3番17号	0257-24-8181

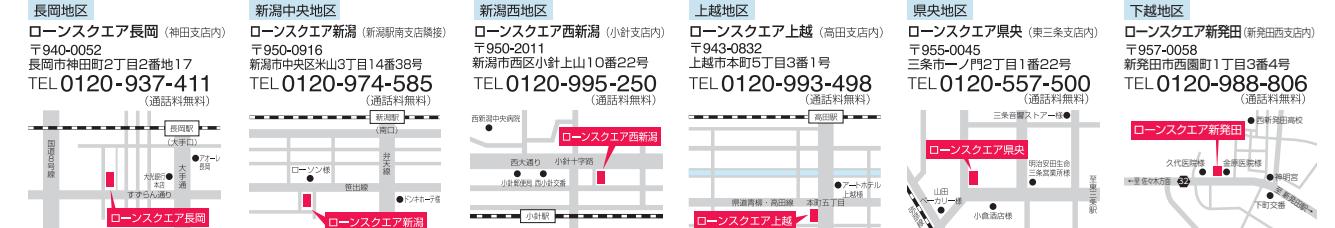
東京支店・横浜支店・えちご大花火支店を除く全店にキヤッショサービスコーナーを設置しております。

窓口営業時間は、平日9:00～15:00となっております。(◆印のある店舗は平日11:30～12:30、■印のある店舗は平日12:00～13:00は休業とさせていただきます。)

※店舗内店舗方式により、平和台支店は内野支店、山ノ下支店は河渡支店、中沢支店は長岡東支店、新津西支店は新津支店、越後川口支店は小千谷支店、千手支店は本店営業部、寺尾支店は小針南支店に移転統合しております。

ローンスクエアのご案内

住宅ローンなどのご相談に専門スタッフがお応えいたします。〈営業時間〉・土曜日、日曜日／10:00～17:00・水曜日を除く平日／10:00～18:00



株式会社 大光銀行 総合企画部

〒940-8651

新潟県長岡市大手通1丁目5番地6

ホームページアドレス <https://www.taikobank.jp/>

発行/2025年12月

（当行が契約している指定紛争解決機関）

一般社団法人 全国銀行協会

連絡先：全国銀行協会相談室

電話番号：0570-017109 または 03-5252-3772

お客さま相談室フリーコール

0120-36-4440 (通話料無料)

受付時間：銀行営業日の9:00～17:00

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。